

金融面の取組み

地域密着型金融の推進

「健全経営を堅持し、もって地域社会の発展に寄与する」を経営理念とする当行は、常に環境変化を先取りし、質の高いサービスの提供を通して、地域発展に寄与することを目指しています。

人口減少や地方経済の成長率低下など社会構造・経済構造の変化がますます進み、地域経済においてもその影響を大きく受けています。こうした状況を踏まえ、お客さま、地域経済の持続的な発展を目指し、第30次長期経営計画(平成27年4月～平成30年3月)を進めてきました。

◆ 基本方針

当行では、長期経営計画を着実に進めることが地域密着型金融の推進そのものであると位置づけ、取り組んでいます。テーマと主要施策は長期経営計画で明示し全行へ周知のうえ、推進しています。

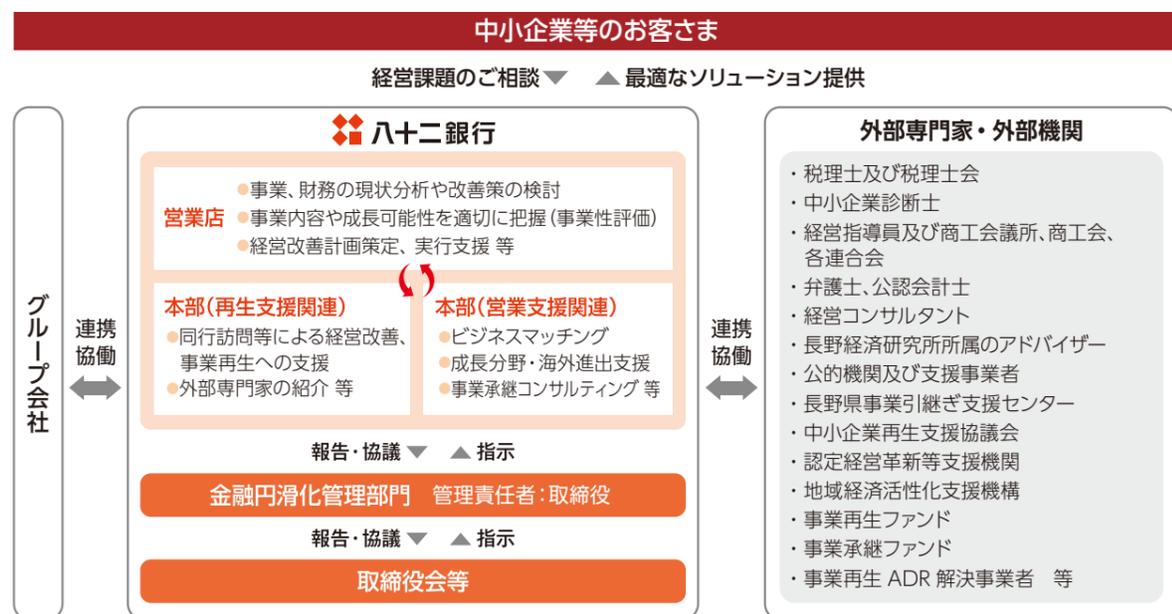
また、「八十二銀行の金融円滑化への取組方針」(*)を定め、お客さまの資金需要やお借入条件の変更などのご要望について対応しています。

※「八十二銀行の金融円滑化への取組方針」はホームページで公表しています。

<https://www.82bank.co.jp/law/facilitation/index.html>

◆ 態勢整備の状況

当行では、営業店と本部が連携し、グループ会社や外部専門家・外部機関などの幅広いネットワークを活用してお客さまの経営課題の解決に取り組んでいます。



◆ 主な取組項目(平成29年度)

企業のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

(1) 起業・創業支援への取組み

- 第30次長期経営計画の主要施策「地域産業競争力の強化」の目標値として、長野県創業支援先数を3年間で600先と決めました。平成29年度は251先(3年間累計749先)の創業を支援しました。
- 起業・創業に関心のあるお客さまをワンストップかつスピーディーに支援しています。「信州ベンチャーサミット2018」の開催により長野県内の創業気運を醸成するとともに、フェイスブック、グーグルにてSNS広告を発信し、長野県内での創業を希望する県内外のお客さまを幅広く支援しています。



(2) 成長段階における支援への取組み

- お客さまの発展、地域経済の活性化のため、国内外における各種商談会の企画・開催による販路開拓支援など、多様なビジネスマッチングの機会を提供しています。平成29年度のビジネスマッチング成約件数は1,807件となりました。
- 平成29年7月には、「ビジネス・サミット2017～東海・北陸『食』の大交流会」に共催参加し、当行の出展企業9社の商談をサポートしました。
- 「省エネ補助金活用セミナー」を県内5会場で開催し、省エネルギー投資を予定するお客さまに対し情報提供を行うとともに、補助金申請のサポートを行う事業者をご紹介しました。



- 海外進出にあたっての資本金や、現地法人の設備投資、貿易代金の決済などの資金ニーズに、さまざまな方法でお応えしています。平成29年度のお客さまのグローバル展開に伴う融資実行件数は271件となりました。香港支店では、タイバーツ建、人民元建ご融資の取扱いなど、東南アジアや中国本土のお客さまに向けた直接融資(クロスボーダー融資)にも対応しています。



(3) 経営改善支援、事業再生支援などへの取組み

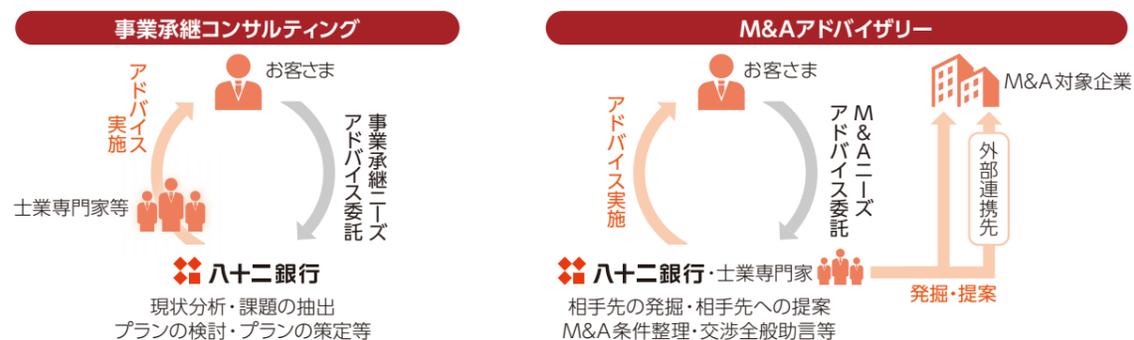
- 経営に課題を抱えるお取引先企業に対し、経営改善計画の策定と実行を積極的に支援しています。また、コンサルティング機能の強化も進め、経営改善支援や事業の成長に資するソリューション提供などに力を入れています。
- 経営改善支援の実績（平成29年度）

経営改善支援取組み率 (α/A)	38.8%	経営改善支援取組み先数	α	1,025 先
		期初債務者数	A	2,639 先
再生計画策定率 (δ/α)	40.9%	再生計画策定先数	δ	420 先
		経営改善支援取組み先数	α	1,025 先
債務者区分のランクアップ率 (β/α)	13.2%	債務者区分のランクアップ先数	β	136 先
		経営改善支援取組み先数	α	1,025 先

(注) 正常先を除く

(4) 事業承継・M&A への取組み

- 高まる事業承継・企業成長ニーズに応えるため、当行グループ会社や外部専門家などとの連携により、事業承継・M&A コンサルティングを行っています。平成29年度の事業承継コンサルティングご利用社数は191社となりました。



(5) その他

- 目利き力の発揮、事業性評価への取組み
さまざまなライフステージにあるお取引先企業の課題解決に向け、各種研修による人材育成や外部機関との連携などにより、事業内容や成長可能性を適切に把握する取組みを強化しています。お取引先企業の事業内容に対する理解を深めることによって、成長資金の支援や信頼関係強化につながっています。
- 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み
平成25年12月に公表された「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨を十分踏まえた適切な対応を行うことにより、ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくよう努めています。平成29年度の取組実績は以下のとおりです。

項目	件数
新規に無保証で融資した件数（新規融資件数に占める無保証融資件数の割合）	5,198件 (21.9%)
保証契約を変更（保証金額の減額）した件数	88件
保証契約を解除した件数	371件
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	3件



◆ 地域経済の活性化への貢献

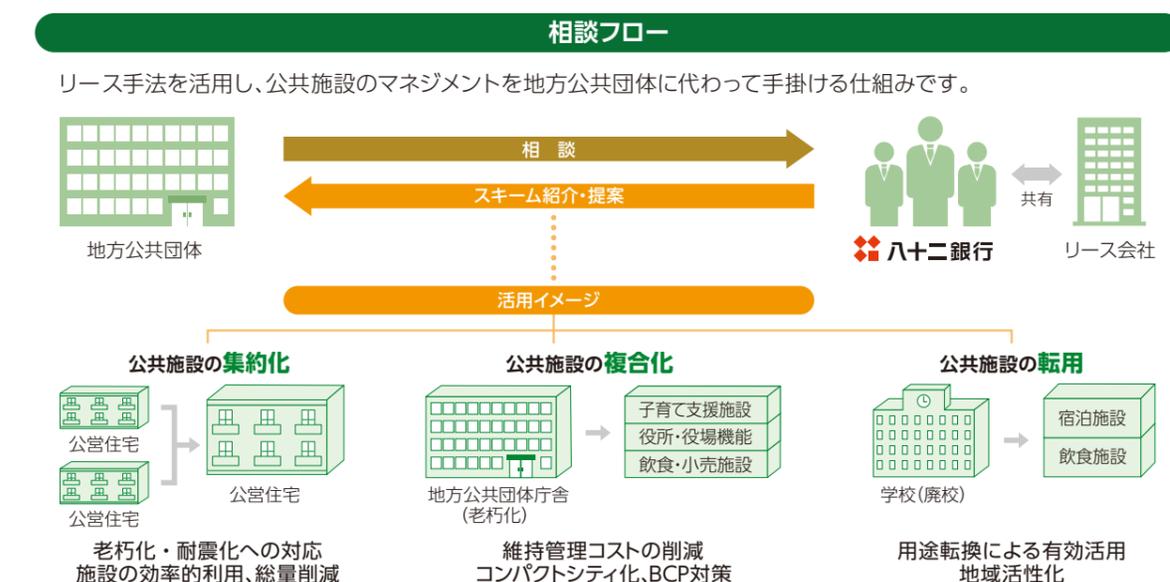
当行グループは、地域経済の発展のため、地域産業の競争力強化につながる取組みを行っています。地域を支える金融機関として、金融・非金融両面から地域の「ひとづくり」と「まちづくり」に貢献していきます。

- 地域の「ひとづくり」への取組み ～八十二「地方創生応援私募債」～
八十二「地方創生応援私募債」とは、お客さまの資金調達と地域貢献を応援するため、私募債発行に際し、当行がお客さまから受け取る引受手数料の一部を割引し、お客さまがその割引分等を活用して地域の学校や社会福祉団体等に学術用品などを寄贈する商品です。当行は発行企業とともに、地域の将来を担う人材育成や社会福祉の向上等の支援を通じて、地域活力の創造を目指していきます。



平成29年度実績 81件 52.1億円

- 地域の「まちづくり」への取組み ～公共施設マネジメント～
公共施設の老朽化や人口減少による施設利用の低下など地方公共団体の抱える課題に対応するため、八十二リース株式会社などと連携し、不動産リース手法を応用した公共施設マネジメントを支援する取組みを開始しました。また、PFIなど民間資金を活用したスキームの提案も実施しています。将来を見据えた地域の「まちづくり」に積極的に取り組んでいます。



◆ 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

「地域密着型金融推進」の取組状況について、ニュースリリースや当行ホームページを通じて皆様へお知らせするほか、ディスクロージャー誌の発行や投資家の皆様向け説明会などにより、積極的に取組状況をお知らせしています。



地域社会への貢献

◆ ボランティア活動

「八十二ボランティアクラブ」の一員として、地域の清掃活動、森林整備活動、イベント協力など、職員が積極的に社会活動に参加しています。

環境ボランティアをはじめ、「長野県縦断駅伝」など地域を代表するイベント運営、福祉関連や収集ボランティアなど各店舗独自の活動も活発に行われ、平成29年度は年間延べ約6,300名の職員がボランティア活動に参加しました。

なお、「ボランティア活動奨励特別休暇制度」の導入により、職員の自発的・積極的な活動参加を支援しています。



◆ 八十二留学生奨学金制度

教育分野における社会貢献と、お取引先企業の海外事業展開を見据えた国際的な人脈づくりを目的に、平成24年度に創設しました。長野県内の大学院へ進学を志す諸外国からの留学生に対し、2年間奨学金を支給しています。

菁菁塾（せいせいじゅく：44ページ参照）では、中国出身留学生による中国語講座を開催。平成28年度より一般のお客さまも参加いただけるようになりました。

奨学生：延べ17名（平成30年3月末時点）



◆ 金融経済教育

地域貢献の一環として、小・中・高等学校の児童・生徒の職場見学を積極的に受け入れています。

金融経済の仕組みや銀行の社会的役割などについての講義のほか、模擬紙幣を用いた紙幣の数え方の体験などを通じ、金融に関する知識や情報を正しく理解し主体的に判断するための金融リテラシー向上に貢献していきます。



◆ スポーツ振興

長野県内に本拠地を置く5つのスポーツチームのオフィシャルスポンサーとなり、応援しています。スポーツ振興を通じて地域の活力創出に協力しています。



地域経済・文化の振興

◆ 一般財団法人長野経済研究所の活動 ～地域の皆様の良きパートナーを目指して～

長野経済研究所は、高度化する地域社会のニーズに対応し、地域社会の振興と発展に貢献するシンクタンクとして、昭和59年3月に設立されました。長野県経済に関する調査研究を進めるとともに、適時適切な情報提供や受託調査・コンサルティング・セミナー・社員研修などの積極的な支援活動を通じて、地域の皆様の良きパートナーを目指して活動しています。

- 調査研究事業
 - ・地域経済、産業、経営、地域振興などの動向や環境変化の情報をタイムリーに提供しています。
 - ・機関誌「経済月報」の発行をはじめ、「経済の進路」などの提供のほか、ホームページでも「経済月報」の概要や調査結果などをお知らせしています。
 - ・メディアを通じてさまざまな情報を提供しています。
- 経営相談事業
 - 企業経営全般のご相談から、人事労務・ISOなどのコンサルティングニーズにお応えします。
 - 〔各種コンサルティング（人事制度 / ISO / Pマーク）、弁護士による無料法律相談ほか
国などの中小企業支援事業を活用し、外部専門家と連携した中小企業の経営課題解決の支援〕
- 人材育成事業
 - 研修教室・実務セミナー・マネジメントセミナー・講演会の開催のほか、講師派遣や個別のニーズにお応えした研修を行っています。
- 公共ソリューション事業
 - 公共セクターの抱える課題解決をお手伝いします。
 - 〔地方創生関連など各種計画・ビジョン策定の支援 / 行政経営改革・ICT基盤整備と利活用・業務標準化の支援 / 地域づくりの支援 / 公共サービス関連調査 / 人材育成の支援〕
- 事業所所在地
 - 本所 八十二銀行本店別館3階
 - 松本経営相談室 八十二銀行松本ビル5階
- ホームページ <http://www.neri.or.jp/>



◆ 公益財団法人八十二文化財団の活動 ～心の豊かさを求めて～

八十二文化財団は、芸術・文化面から地域社会の発展に寄与することを目的に昭和60年に設立されました。長野県内の芸術・文化に関する調査研究、講演会やコンサート、企画展の開催、ライブラリーの運営など各種事業を行っています。

- 調査研究事業
 - 生活風俗・地場産業・伝統芸能・歴史的遺構など地域独自の文化に焦点を当て、記録・調査・研究を行い、その内容・結果を、機関誌『地域文化』や報告書などで発表・公開しています。
- 教養研修事業
 - 県内各地の諸施設と連携した講演、歴史・文化などをテーマにした講座などを開催しています。
- ライブラリー 82
 - 県内の郷土資料・金融資料を中心に約3万冊の書物を所蔵しています。どなたでもご利用いただける公共図書館です。
- ギャラリー 82・ギャラリープラザ長野
 - 長野県にゆかりがある方たちの作品展（絵画・写真・彫刻など）や、八十二文化財団主催の企画展（春秋年2回）を開催しています。
- 広報活動
 - 年6回、「八十二文化財団 催しのご案内 集い」と「提携文化施設 催しのご案内」を発行し、主催事業と提携文化施設の催し情報をお知らせしています。
- 事業所所在地
 - 八十二銀行本店別館2階
- ホームページ <http://www.82bunka.or.jp/>
- 「八十二文化財団」は Facebook も利用しています。



ロビーコンサート
（八十二別館ロビー）

八十二文化財団 企画展「メタモルフォーシス展」
（八十二別館ギャラリー 82）